

**令和7年度（上期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉部 保健医療推進室 健康政策課

**1. 基本情報**

090104

施設名	阪神北広域こども急病センター						
施設の設置目的	休日及び夜間において、伊丹市、宝塚市、川西市及び猪名川町の小児の患者に対して応急の診療を行う。						
伊丹市総合計画 (第6次)における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施 策：地域医療 実施施策：救急医療体制の整備						
指定管理者の名称	公益財団法人 阪神北広域救急医療財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2丁目10番地						
選定方法(公募・非公募) 及び指定期間	非公募	令和5年4月1日～令和10年3月31日					
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間受診割合 (単位：%)					
	指標の意味	こども急病センター診療時間の同センター及び3市1町の市町域内の公立医療機関(小児科)の全受診者(一次医療)に占める同センターの受診割合					
	今年度の目標値	90	上期の実績値		89		

**2. 利用状況**

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
		受診者数(人)	10,069	14,063	21,558	18,124	5,764
	電話相談件数(件)	8,376	12,190	16,728	16,651	13,631	5,010

**3. 経費情報**

	区分	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)
		0	0	0	0
収入	使用料収入	320,467	251,542	282,295	77,909
	事業収入	23,569	22,905	22,597	9,095
	指定管理委託料	89,239	174,997	193,992	119,551
	①合計	433,275	449,444	498,884	206,555
支出	維持管理	光熱水費	0	0	0
	清掃等委託料	0	0	0	0
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	0	0	0	0
	運営	人件費	310,758	329,069	357,355
		事業等経費	0	0	0
		その他	122,517	120,375	141,529
		指定管理納付金	0	0	0
		②合計	433,275	449,444	498,884
		純収支(①-②)	0	0	0

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※  <単位:千円>		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
		230,747	195,727	184,130	245,453	300,996	69,992
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	286,047	299,101	277,554	305,387	303,962	206,101
	(内、指定管理委託料)	123,326	282,684	249,590	249,754	196,034	193,992
	実質経費(歳出一歳入)	55,300	103,374	93,424	59,934	2,966	136,109

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的な内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日の日常清掃に加え、年4回ワックス掛け等の施設設備の定期清掃を行っている。施設設備の保守点検は仕様書に基づき適切に行っている。備品台帳は毎年5月に市へ提出している。令和7年度に実施する大規模修繕は、所管課と連携しながら、適切に対応を行っている。また、LED照明の導入や古着をエコスに送るなど、環境に配慮した運営を行っている。	B
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	センター及び事務局運営に必要な人員を適切に配置している。職員研修はeDTを中心に、外部の研修にも適宜参加し、資質向上を図っている。防火管理者等の職員配置については法令を遵守し、適正に配置している。	B
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網は適宜更新している。消防法に基づき8月に消防訓練を実施した。	B
		避難訓練を実施しているか。	B		B
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	年2回のアンケート調査に加え、待合フロアに投書箱を設置し、利用者の意見を投稿できるようにしている。苦情・トラブルには迅速に対応し、定期会議等を通じて職員間で情報を共有し、再発防止に努めている。	A
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	A		A
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	受診者数が減少しているが、2次病院への後送率は例年よりも高い水準で推移している。トリアージを適切に行い、迅速な診療に努めた。電話相談も減少傾向にあるが、子育て世帯の安心安全のために継続して行っている。	B
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書類等は文書分類表に基づき適切に保管。個人情報の取扱いには十分配慮している。	B
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B	利用者情報などの電子データは専用のサーバーで管理している。ホームページの更新や季節ごとにニュースレターを発行するなど、情報発信は適宜行っている。	B
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	受診者数の減少や診療報酬改定、物価高騰等により、財政的には厳しい状況が続いているが、可能な範囲で経費削減に努めた。また、会計士による会計監査を受け、適正な経理処理を行っている。	B
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	適切な運営管理が行われている。利用者アンケートの結果では、9割以上の方から当該施設を今後も利用したいとの声があり、夜間や休日の小児の急诊時における一次救急医療を確保し、子育て支援や安心できる地域の医療に寄与している点について高く評価する。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和7年9月1日 ~ 令和7年9月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	アンケートの結果、利用満足度の全項目において肯定的な回答が90%を超えており、自由記述欄でもセンターに対する感謝の言葉も多数寄せられた。	感謝の言葉をいただき、地域における医療機関として大きな励みとなっている。
回答者数	一方で、設備や薬の処方日数に関する意見が見受けられた。	設備に関する意見については、対応可能なものから速やかに改善を行った。 薬の処方日数に関する指摘については、当センターが救急診療所であることをご理解いただけるよう、引き続き周知に努める。
398		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置